

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	生活衛生金融対策費	事業開始年度	平成11年度	作成責任者		
担当部局庁	健康局	担当課室	生活衛生課	生活衛生課 松岡 正樹		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-	関係する計 画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	日本政策金融公庫(国民一般向け業務)が行う、「生活衛生改善貸付」、「新創業融資制度」、「災害貸付」及び「特定の政策目的に沿って設けられている特別貸付」を円滑に実施する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<p>①補給金 生活衛生関係営業者に対して無担保・無保証人で融資する「生活衛生改善貸付」及び「特定の政策目的に沿って設けられている特別貸付」等の貸付金利を低減するため、利ざやの減少分を補給するものである。 現下の厳しい経済情勢の中で、生活衛生関係営業者の衛生水準の維持向上及び早期の経営健全化並びに雇用の創出等を図っていく上で必要な低利の政策金融を維持していくために不可欠のものである。</p> <p>②出資金 経済・雇用状況等に鑑み、緊急経済対策の一環として金融対策によって景気の下支えを図る生活衛生資金融資に要する資金である。</p>					
実施状況	<p>【貸付実績(21年4月～22年3月)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活衛生改善貸付 1,268件、4,293百万円</li> <li>新創業融資制度 1,102件、4,951百万円</li> <li>災害貸付 14件、36百万円</li> <li>特定の政策目的に沿って設けられている特別貸付 4,707件、27,499百万円 計 36,779百万円</li> </ul>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	702	791	1,985	1,229	1,569
	執行額	702	738	1,837		
	執行率	100.0	93.3	92.5		
	総事業費(執行ベース)	702	738	1,837		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	<p>①借り手である生活衛生関係営業者の負担の軽減や、政策的に金利を引き下げることによる利ざやの減少部分等について、政策金融改革に係る制度設計に基づき、補給金として支出しているもの。</p> <p>②緊急経済対策(生活衛生セーフティネット貸付の強化など)の一環として支出しているもの。 支出先は公庫のみ(「資金の流れ」参照)。</p>				
	見直しの 余地	<p>公庫は、平成20年10月から新体制に移行したが、引き続き、政策性の高い融資について、質・量ともにニーズに対して的確な対応を行うとともに、政策目的に沿って貸付制度等を随時見直すなど、民業補完の観点から不断の業務の見直しを行う。 また、経済情勢等に鑑み、経済危機対策としての金融対策を速やかに行っていく。</p>				
予算 監視 の 所 見 率 化	事業の必要性、執行の観点からの評価としては概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。					
補 記						

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)  
(単位:百万円)

厚生労働省  
1,837百万円

{ 貸付制度の設計 }



A.株式会社日本政策金融公庫  
1,837百万円

{ 国民一般向け業務 }

A.株式会社日本政策金融公庫			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
その他	国民一般向け業務	1837			
計		1837	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。  
 使途と費目の  
 双方で実情が  
 分かるように記  
 載)